info@metafrontier.jp

差出人: 送信日時: 宛先: 件名:	NewsMail - metaFrontier.jp, LLC <newsmail@metafrontier.jp> 2013年1月18日金曜日 12:29 info@metafrontier.jp メタフロンティア ニュースメール Vol.10 (2013/1/18)</newsmail@metafrontier.jp>
各位	
いつもお世話になっております メタフロンティア合同会社の柴	
	関し、ファイルベース関連のトピックや 内などを不定期にてお届けいたします。
本メールの転送はご自由ですいらっしゃいましたら、どう	。まわりにご関心をお持ちの方が ・ぞ遠慮なくご共有ください。
に採用された AS-11 の運用が	low Association) となり、英国における番組交換標準フォーマット が始まり、欧州の注目が集まっています。 Fm/Action=library/libID=2/listID=1/libEntryID=164
開示され、1/31(木)までの期	Union)—————————— ッピングを規定した、EBU-TT part 2のドラフトが 引間でコメントを募集しています。 ringing-ebu-subtitles-to-the-timed-text-19dec12?newsletter_january2013
Seminar 2013)、引き続き参加	開催予定の PTS2013(Production Technology 加者を募集中です。 /pts2013?newsletter_january2013
Frame Rates "なるタイトルの	on から、David Wood 氏による"David Wood on High の動画が公開されました。 avid-wood-on-high-frame-rates-21dec12?newsletter_january2013
発表提案を募集中です。	で開催予定の BroadThinking 2013 が、引き続き /broadthinking2013?newsletter_january2013
◆FIMS(Framework for Interop (今回は特にありません)	perable Media Systems) ——————
- 米国の字幕規制のロードマッ for IP Video Delivery: One	icture and Television Engineers)———— プ紹介を含む"Closed Captioning Challenges e Deadline Down, More on the Way"と題した 5(金) 3:00-4:00 (日本時間)にて開催されます。
http://events.r20.constantco PDA+-+18+Jan&utm_campaign=PD	ontact.com/register/event?oeidk=a07e6sqapauf7eeea04&llr=iwnzoxjab&utm_source= DA&utm_medium=email
- SMPTE Newswatch 2013年1月	月号が発行されました。

<u>IO8o6e5YoHFGQCplvjrwZVPBOISkIZ7ATQROL9q_tYOVU1P9hi3R7q587Cv3Zpt4ISLR4IK_OCpffvqrDAdAzhiWdtzELhbrhy80I4B6</u>7YLXwsi1ApBznzZ9gdIERIegiTWkoRgQ%3D%3D

◆その他 -

- IBC 2013 が発表論文の募集を開始しました。 http://www.ibc.org/page.cfm/EMSLinkClick=1369_588_507_7467873_224884_7087
- Mr. MXF こと Bruce Devlin 氏(AmberFin CTO)による無料オンラインセミナー "Bruce's Shorts Tip of the Week..."が、好評配信中です。 http://www.amberfin.com/shorts/jp

◆メタフロンティアからのお知らせ - (新着情報: http://metafrontier.jp)

投稿しました。

- 昨年 11/19(月)付映像新聞に掲載された『問われる「標準化」への参加』と 題したコラムに刺激を受け、ワールドワイドな業界プレーヤによる最新の 標準化動向をまとめた同コラムへのコメントを、柴田賀昭が映像新聞社に

http://metafrontier.jp/drupal/sites/default/files/info/commentOnEizoShinbunColumn121208.pdf 『問われる「標準化」への参加』(映像新聞 11 月 19 日号より転載) http://metafrontier.jp/drupal/sites/default/files/info/columnOnStandardInEizoShinbun20121119.pdf

- MXF (Material Exchange Format)の出張セミナー、引き続き好評提供中です。 "MXF は初めて"という方々を対象に MXF が絡むビジネス判断をおこなう上で 必要とされる MXF 技術の基本知識の習得を目的とした「基礎編」と、 これから本格的に SMPTE の MXF 関連規格書を読みこなしていく方々を対象に、その前準備として必要とされる MXF 技術の全体像の把握を目的とした 「応用編」をベースに、御社のニーズに応じたかたちにカスタマイズして 提供させていただきます。

その他、ご要望により XML (eXtensible Markup Language) の基本や FIMS 等の技術セミナーにも柔軟に対応させていただきますので、まずは弊社 (info@metafrontier.jp)までお気軽にお問合せ下さい。

今回のご紹介は以上です。

ここまでお読み下さり、ありがとうございました。

本メールは、弊社スタッフがこれまでに名刺交換させていただいた方や、 弊社 HP からのお問い合わせの際、アドレスをご登録いただいた方などに お送りしております。

配信停止を希望される方は、お手数ではございますが本メールに対して返信操作をして下さい(宛先: newsmail@metafrontier.jp)。その際、一行目に「配信停止」と記入していただければ自動的に削除されますので、どうぞご遠慮なく。

また本メールを転送などで受取られた方で、今後の受信を希望される場合は、 一行目に「配信希望」とご記入の上、お名前、会社名(あるいは所属組織名)を 添えて下記宛先にご連絡いただければ、次回から送信させていただきます。 また本メールに関するご意見、ご感想などがございましたら、こちらも下記 メールアドレス宛にお送り下さい。

(宛先: request4newsmail@metafrontier.jp)。

編集/発行 : メタフロンティア合同会社 柴田賀昭

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-13-12 アーバンビル 6F

URL: www.metafrontier.jp

Copyright (C) 2012 metaFrontier.jp, LLC. All Rights Reserved